

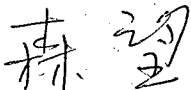
令和4年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
開催日時	令和5年1月17日(火) 10時00分～12時00分
開催場所	久留米商工会館 5階 大ホール
委員等の出欠状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員(26名) 出席20名&lt;内代理6名&gt;、欠席6名</li> <li>・臨時委員(6名)                                  ・オブザーバー委員(1名) 出席2名、欠席4名                                  出席1名&lt;代理&gt;</li> </ul>
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(森副市長) 〔事務局より〕</p> <p>(1) 委員名簿及び席図をもって委員の紹介 (2) 委員、臨時委員32名中22名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告 (3) 傍聴希望がなかったことを報告</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) <u>議案第5号 令和4年度久留米市生活交通確保維持改善計画(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)の一次評価について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通確保維持改善事業における事業評価制度について説明。</li> <li>・よりみちバスの令和4年11月までの利用状況を説明。コロナ禍で減少した利用者は、令和3年度に回復傾向にあり、令和4年度にはコロナ禍以前を超える利用が見られる月もある。</li> <li>・2つの数値目標は北野地域の満足度および城島地域の利用者数が未達成。</li> <li>・利用状況・目標達成状況をもとに所定の様式に整理した。</li> <li>・コロナの影響で計画通りに事業実施できなかった点や、一部目標が達成できなかった点を考慮した評価としている。</li> <li>・今後はバス・鉄道含めた一体的な利用促進や、更なる運行の効率化について記載。</li> </ul> <p>〔議案第5号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 目標値に対する実績値はどのように算出したのか。 (事務局) 利用者数については対象期間の合計の利用者数を運行日数で除して算出した。満足度については今年度の市民意識調査の結果より、対象地域を抽出したものである。</p>

項目	内容
議事概要	<p>(委員) 満足度については出所をもう少しはっきりすべきと考える。</p> <p>(事務局) 今後もう少し分かりやすい記載を検討したい。</p> <p>(委員) 提出様式中に満足度の調査手法は示されているか。</p> <p>(事務局) 事業のPDCAを示した資料中に、満足度の目標を市民意識調査より設定している旨を記載している。</p> <p>(委員) 満足度はよりみちバスに特化したものではなく、公共交通全体での指標となっている。整理の仕方を国と協議したほうが良いのでは。</p> <p>(事務局) 今回は事業実施前に計画していた指標に対する評価として整理したものであり、今後の目標設定の際には国とも相談しながら検討していきたい。</p> <p>(委員) 地域によって公共交通網の整備状況なども異なっている。実際に利用されている方の声など、市民意識調査以外の調査も検討すると良いかと思う。</p> <p>(事務局) 市民意識調査では、市全体の回答から一部地域を絞って抽出しており、地域にお住まいの方の意見が全て網羅できているのか不明瞭である。その他にも様々な調査方法はあると思うので、手法について検討したい。</p> <p>(委員) 地域の支え合い推進会議でも様々な調査を実施しており、その中の意見等も取り入れればある程度のサンプル数も確保できるのではないかと思われる。</p> <p>(事務局) 移動支援は様々な部局と連携して行う施策であると考えているので、関連部局と連携して考えていきたい。</p> <p>(委員) 北野地域の日当たり利用人数が、R3年度利用実績と目標1の実績値で異なっているのはなぜか。</p> <p>(事務局) 目標1の実績については、R4バス会計年度(R3.10～R4.9)で整理しているため。城島地域では偶然同値となっている。</p> <p>(委員) 数値は合わせておいたほうが良いと考える。</p> <p>(事務局) 今後是对応したい。</p> <p>(委員) 事業評価はマイナスの面のみを評価するものではないので、<u>目標達成した部分については、その要因についても記載していただきたい。</u></p> <p>(事務局) 対応する。</p> <p>(委員) その要因は具体的に何か。</p> <p>(事務局) 北野地域のよりみちバス利用者数は、校区サロンやイベント時の利用促進に継続的に取り組んでいただいております。一方、城島地</p>

項目	内容
	<p>域の満足度については、路線バス・よりみちバスのダイヤ改正を継続的に行っており、その一体的な取り組みの結果として少しずつ満足度も向上してきているものと考えている。</p> <p>●議案第5号は<u>目標達成の要因を追記等必要な修正を行ったうえで承認とする。</u></p> <p>(2) <u>報告第3号 公共交通利用促進のための取組みについて</u>  <u>&lt;事務局報告&gt;</u>            [主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・久留米市を走る鉄道と路線バスの現状について説明。</li> <li>・よりみちバスに関しての取組みとして、今年度城島地域のダイヤ改正内容を説明。(内容は前回会議にて承認済)</li> <li>・公共交通に関する分かりやすい情報提供の取組みとして作成している「よりみちバス時刻表」「公共交通マップ」「校区路線バス時刻表」を紹介。</li> <li>・公共交通利用のきっかけづくりとして今年度から新たに取り組んでいる「バス・鉄道展」の内容を紹介。</li> <li>・西鉄バスと連携した「路線バスの乗り方教室」「西鉄バスこども50円キャンペーン」の取組み内容を紹介。</li> <li>・令和5年度版の公共交通マップの更新案を説明。</li> <li>・公共交通を取り巻く社会の変化への対応として「新たなモビリティ (AI を活用したデマンド交通システム等)」「交通関連施策のデジタル化」「MaaS」など、現在推進されている取組みについて情報提供。</li> </ul> <p>&lt;交通事業者からの情報提供&gt;</p> <p>①九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業本部  <u>久留米駅 駅長 城戸 洋平 氏</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末年始の利用状況について</li> <li>・地域を元気にする取組みについて (D&amp;S列車)</li> <li>・地域と連携した取組みについて</li> <li>・今後の展望</li> </ul>

項目	内容
	<p>②西日本鉄道株式会社 鉄道事業本部計画部            計画課長 田代 幸輔 氏</p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西鉄電車の新サービスについて（グランド電車割20）</li> <li>・サイクルトレインについて</li> <li>・企画乗車券について（くらの細道きっぷ）</li> <li>・その他（沿線自治体と連携した施策）</li> </ul> <p>③西鉄バス久留米株式会社            常務取締役営業本部長 岡本 卓也 氏</p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こども50円バス」企画の実施について</li> <li>・「あきない祭」イベントへの参加について</li> <li>・「バスの日」イベントへの参加について（鳥栖市）</li> <li>・「ラッピングバス」の運行について（筑後市・うきは市）</li> </ul> <p>&lt;意見交換&gt;</p> <p>（委員）久留米市の公式LINEを使って利用促進の情報を発信してみてもどうか。積極的な発信によって公共交通を移動の選択肢として利用する人も増えていくのではないかと。また、地域と連携した取り組みについて相談したい場合のJR・西鉄の窓口を教えてください。</p> <p>（事務局）久留米市の公式LINEで公共交通に関する情報を積極的に発信できていないことは課題として認識している。様々な市政情報があるなかでどのように発信していくか、また同時に登録者を増やす取組みも必要であると考えているので、できることから取り組んでいきたい。</p> <p>（城戸駅長）窓口は改札口でもどこでも構わないので、ぜひご相談いただきたい。</p> <p>（田代課長）サイクルトレインの事前予約について、以前はHPや窓口でしかできなかったが、LINEを活用することでお客様からも利便性が向上したという声を頂いている。イベントや乗り方教室の実施については、駅の窓口等でご相談いただきたい。</p> <p>（委員）イベントも大事だが、普段の利用者をどう増やすかという点で、西鉄の「グランド電車割」を実施した</p>

項目	内容
	<p>効果がどの程度あがっているのか等、分析をされているか。</p> <p>(田代課長) 現在分析中であるが、今まで nimoca を持たれていた方の利用回数が増えている傾向にある。ただ、新規で nimoca を購入される方はあまり増えておらず、新たに動いていただくための PR が必要だと考えている。</p> <p>(委員) 西鉄バスのほうで「グランド電車割」と同様の取り組みをされていれば教えてほしい。</p> <p>(岡本課長) バスにおいては高齢者向けの定期券「グランドパス65」を導入しているが、まだ認知度が低い現状であるため、地域の公民館に出向く等の周知活動も行っていきたい。</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>(委員) 地域公共交通会議のメンバーで公共交通に乗る機会を作ってみてもいいのではないか。また、公共交通に関する情報を自治体ホームページのトップから見れないという意見をよく聞くので、せめてトップページにバナーを掲載する等の仕掛けを行ったほうが良いと考える。</p> <p>(事務局) ホームページのトップに掲載できるよう努力していきたい。</p> <p>(委員) 個人的には広報誌やチラシよりも、実際に乗ってみた感想や口コミのほうが広がっていくと感じる。</p> <p>4. 閉会</p>
会長の署名	<p>令和4年度第2回久留米市地域公共交通会議の議事は、上記に相違ありません。</p> <p>令和 5年 1月 23日</p> <p>久留米市地域公共交通会議 会長 </p>

令和4年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委員名	出 欠		代理出席者
				出席	欠席	
1	第1号	久留米市	副市長 森 望	○		
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 岡本 卓也	○		
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	○		
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	○		
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社久留米鉄道事業部	部長 山崎 享一	○		久留米駅 駅長 城戸 洋平
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本部計画部	計画課長 田代 幸輔	○		
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	○		
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	○		専務 國友 真
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 大石 一紀	○		
10	第6号	久留米市校区まちづくり連絡協議会	副会長 清水 啓介	○		
11	第6号	久留米男女平等推進ネットワーク	会長 堀田 富子	○		
12	第6号	NPO法人ル・パト	理事 佐々木 久美子	○		
13	第6号	NPO法人高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	○		
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	会員 久保 三恵子		○	
15	第7号	国土交通省九州運輸局福岡運輸支局	支局長 久世 和彦		○	
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 箆島 健嗣	○		
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 沼尾 健太		○	
18	第9号	福岡県久留米県土整備事務所	地域整備主幹 馬場 信	○		技術主査 秋葉 健一
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 坂本 淳一		○	
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 工藤 佳之	○		交通規制係 主任 松永 安弘
21	第10号	うきは警察署	交通課長 古川 智紀	○		主任 吉田 義彦
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩		○	
23	第11号	大分大学経済学部	教授 大井 尚司	○		
24	第12号	福岡県企画・地域振興部交通政策課	係長 田辺 好徳	○		主任主事 川口 康一郎
25	第12号	久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課	職員 古家 美恵子		○	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪	○		
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 末次 広治		○	
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 境 佳芳子		○	
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 永松 千枝	○		
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 中垣 たつ子	○		
31	臨時	大刀洗町地域振興課	課長 村田 まみ		○	
32	臨時	みやき町事業部まちづくり課	課長 永淵 博朝		○	
-	オブザーバー	国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課	課長 丹下 涼	○		企画第一係長 関屋 隆太郎